

(別添3)

【大山町】
校務DX計画

令和5年12月27日付5初修教第15号「GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリストの自己点検結果の報告について（通知）」（以下「自己点検結果」という。）における自治体別達成状況では、大山町は全国平均を若干上回る数値となっている。（大山町小中学校7校の平均：375.7点、全国平均363.1点）

以下の3点に係る調査項目については、達成率が低い傾向にあるため、今後重点的に取り組む必要がある。

1 FAXの利用の見直しについて

自己点検の結果によると、7校中5校の学校でFAXを使用している状況である。

ペーパーレスの観点などからFAXでのやり取りの見直しについては、今後町教育委員会から所管学校に対して働きかけを行う。

2 クラウド環境の活用推進について

自己点検結果によると、保護者への調査・アンケートでのクラウド環境の活用はすべての学校で進められているものの、保護者との日程調整でのクラウド活用は7校中2校にとどまっている。学校間での活用情報の共有や、意見交換を積極的に行い、町内全学校でのクラウド環境の活用を進める。

3 児童生徒の欠席・遅刻・早退について

自己点検の結果によると、7校中3校の学校で児童生徒の欠席・遅刻・早退についてPC、モバイル端末を活用した受付、集計が取り組まれている。すでに取り組んでいる学校の事例を参考とし、未だ取り組めていない学校への働きかけを進めていく。